

〔閑窓瑣談四〕春盤くひつみ○中略

橙は氣味酸く寒毒なし腸胃の惡き氣を去り、食を消し、胸の煩悶をなをし、宿酒に用ひて忽ちに醒す、

九年母

〔書言字考節用集六〕乳柑クテボ今按、花鏡所、久年母久又

〔大和本草十〕柑クテボ俗ニ九年母ト云、名義未詳、木蜜橘ヨリ長ジヤスク、早クミノル、虛冷ノ人不可

食、性寒、續日本紀九聖武帝神龜二年播磨直弟兄初賚甘子、從唐國來、佐味虫麻呂先殖其種、結子ト

イヘリ、橘柑モト異國ヨリ來ル、夏蜜橘アリ、柑ヨリ小ニ、蜜橘ヨリ大ナリ、皮色青シ、夏ニ至テ熟ス、

實モ皮モ味モ柑ニ似タリ、柑類ナリ、蜜橘ヨリ皮厚ク味淡シ、橘類ニ非ズ、廣州記曰、羅浮山橘夏熟

ス、實大如柿、コレ本邦ノ夏蜜柑歟、リマント云物アリ、柑ノ類ナリ、味不好、只切テ酒ノ肴トス、大サ

ハ柑ノ如、味酸シ、

〔和漢三才圖會八十七〕乳柑クテボ木加 俗云九年母○中

按乳柑俗云九年母也、而未知所以其名、蓋橘柑並總名、而各有其種類、惟曰橘者、乃斥蜜柑、曰柑者是

九年母也、雖有八種、而所有于本朝者不多、蓋九年母形狀皆如上說、但葉似橙而長、有淺粗刻耳、

〔重修本草綱目啓蒙二十一〕橙 クネンボ 香橙一名蜜橙花鏡傳 天春事物異名 江南珍味同上 護霜

紺珠集 厨 壓橘 同上 根群芳 臭橙 一名蟹橙花鏡傳

橙ニ香橙臭橙回青橙ノ分アリ、本條ハ香橙群芳ヲ指ス、今ノクテンボナリ、其形大サ柚ノ如シ、皮

ノ厚サモ同ジ、肌細ニシテ熟スルコト遅シ、正月ニ皮共ニ食用ス、唐山ニテハ皮ヲ用テ魚鱸中ニ

入ル、故ニ金蠶玉鱸ノ語アリ、本邦ニテ古ヨリ橙ヲダイダイト訓ズレドモ、ダイダイハ皮ニ臭氣

アリテ味苦ク食用ニ堪ヘズ、ソノ形ハクテンボヨリ大ニシテ、皮肌細クシテ、其蒂二重ナル故、俗

ニダイダイト云、又冬熟シテ黄色ニ變ジ、春ニ至レバ綠色ニ回リ、幾年モ如此年ヲ經テ落ズ、形大